



～子どもも大人も一緒に学校づくり地域づくり～

はたえっこ

糸島市立波多江小学校学校通信

令和7年度 第12号 文責 校長 重富 泰敏

令和7年10月8日

6年生 「修学旅行」

紹介が遅れましたが、9月18日～19日の日程で、本年度6年生の修学旅行に行ってきました。天気にも恵まれ、ナガサキ平和学習とハウステンボスの内容を楽しく安全に過ごすことができました。どの行事や取組でもいえることなのですが、大きな行事や取組で大切なのは、「事前と事後」です。事前の準備や現地学習のための調べ学習をおこなうこと。

事後は、ふり返しをおこない、今後の学習や生活に役立てることで大きな成長につながります

学習や学校生活、行事や取組を通して、子どもたちは大きく成長していきます。

後期は、運動会やはたえ小まつり等、学校の行事や大きな取組があります。

6年生のや5年生がリーダーシップを発揮し、それぞれの学年が楽しく輝く波多江小学校として前進していきたいと思います。子どもたちのミニ作文を紹介します。平和について考え続け、自分にできることにつなげる姿は、大変すばらしいと考えます。

6年 「戦争の悲さんさとこれからの自分」

私は、戦争の悲さんさは、自分の思っているのとは、とてもかけ離れていました。私は、被爆者の話を聞くまで、食べ物もなくて、苦しいかと思ってました。でも、被爆者の方から話をしてもらった時、自分の考えがあまかったと思いました。私も、被爆のおそろしさについて、これからの経験に生かしたいと思いました。

6年 「思い出の修学旅行」

ぼくは、フィールドワークで戦争の悲惨さを知りました。2日めはハウステンボスで時間をわすれて、思いつき遊びました。ホテルでみんなでしゃべったって楽しかったです。思い出に残る修学旅行になりました！

6年 「修学旅行をふり返って」

修学旅行を通してたくさんの学びと楽しい思い出をつくることができました。まず、原爆資料館を見学し、被爆者の方の話を実際に聞いて、改めて戦争のおそろしさを知りました。また、初めてのハウステンボスでは、わからない場所を友達と地図を見ながら協力し、回ることができました、この修学旅行での経験を忘れずに、これからの学校生活に生かしていきたいです。

6年 「次の6年生に届け！修学旅行」

今回、6年生全体で行った修学旅行はメリハリがしっかりできていました。次の6年生には修学旅行でしっかり学び、ぼくたちをこすほど6年生らしく学んでほしいと思いました。そして、低学年に学んだことを伝えてほしいです。そしてぼくたちは、命の大切さ、80年前の11時2分に何が起こったのかを学びました。このことを生かし、人、物、地球を大切に、暴言暴力を使わず、何事も大切にする世界にしたいです。

6年 「平和は難しくない」

私は平和について一番大切なことは学校で友だちと仲とくすることと一緒にだと思います。理由は、学校でも仲よくなるためには、まず相手のことを知ることなので、いろいろな国を知ることができれば仲よくなれると思ったからです。いろいろな国の文化を知るとは、平和への一つの手段だと思います。私は平和学習で平和について学び、平和について考えることができました。

引率代表 6年学年主任 中村 秋仁 先生 「修学旅行 奇跡の連続」

台風の影響もあり、どうなるか不安でいっぱいでしたが、子どもたちの一生懸命さが伝わったのか晴れ間が見えるまで回復しました。誰一人欠けることなく、みんな笑顔で平和学習、ハウステンボスでの班活動に参加でき、素敵な思い出を共有することができました。この貴重な経験を、残りの学校生活の中で生かして、卒業式まで走り切りましょう。

※紙面の関係上、写真等の様子は後日の学校通信で掲載します。

学校・地域連携学習の紹介

本年度の波多江小の重点として、「学校・地域連携～波多江のひと・もの・ことの活用で地域に働きかけよう!～」があります。各学年、学習内容に沿って、地域の活用や地域に働きかける姿を通して、地域に愛着を持ち、地域のことを考えることができる力をつけていってくれることを期待しています。

年	テーマ	内 容	写真とアピール
1年生	「むかしの あそびをしよう」	得意になりたい遊びを選び、昔遊び名人さん(六十爺会・けん玉協会・保護者)に教えてもらいました	ほのぼのとした楽しい時間をみんなで過ごせました!
2年生	「めざせ野さいづくり名人」	さつまいもについて、苗植え、つるかえしなど教えてもらいました。	六十爺会の方々に感謝!大きくなっているさつまいもに子どもたちもワクワク!
3年生	・「畑で働く人々の仕事」 ・「店で働く人々の仕事」 ・「『人権の花』ひまわり」	・波多江のいちご農家さんをGTにお招きしてお話を聞きました。 ・マルコーバリューの見学をしてお店の工夫をたくさん見つけました。 ・ひまわりを育てる活動を通して「人権」を大切にすることを考えました。	地域の方々の思いや願いにふれ、自分たちにできることをかんがえて実行します!
4年生	「水を大切に」 (系島市役所水道課)	じゃ口からきれいで安全な水が出るのは多くの方が努力と工夫をしてくださっていることを学びました。	社会科見学と関連して学習 水を大切に使いたい気持ちが大きくなりました!
5年生	「系島の宝・佐敷の宝」	GTの吉岡さんから「波多江と佐敷の交流の歴史」について話を聞きました。	佐敷小とのオンライン交流!佐敷との交流の歴史を知り、交流したい気持ちが高まりました。
6年生	「わたしたちの友愛バザープロジェクト」 (波多江小まつり)	友愛バザーに関わっているPTAの方々の思いや願いを伺います。そして波多江校区の一員として友愛バザーと一緒に取り組みます。	6年生は11月実施です。バザーの様子をお知らせします。乞うご期待!
ひまわり	「さつまいもを育てよう」	六十爺会の方々にさつまいもの苗植えやつる返しをおしえてもらいました。	六十爺会の方が丁寧に教えてくれました!楽しく活動しています!

【前期終了のお礼～後期もよろしくお願いします～】

10月8日で前期を終了します。前期終了を子どもたちが迎えることができたのも、保護者・地域の皆様方のおかげです。本当にありがとうございました。

後期は、10月14日(火:給食なしの午前中)からスタートします。

秋休み中は、心と体をリフレッシュし、規則正しい生活習慣を大切にしながら、「意欲と見通し」もって後期に備えてもらいたいと思います。

ありがとう!

波多江小
クリーン隊!